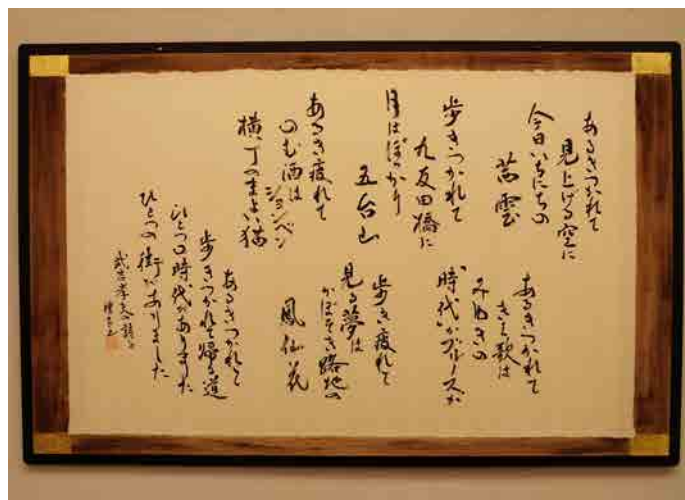


公益財団法人 四万十川財団
TEL 0880-29-0200
FAX 0880-29-0201
Mail office@shimanto.or.jp
URL http://www.shimanto.or.jp



↑写真展の様子。



↑当時の様子を語った詩。

■記憶の街・記録写真は時代を歩く

四万十町出身で在住の武吉孝夫氏の写真展が先月 28 日から香美市立美術館で開催されている。

「記憶の街・記録写真は時代を歩く」と称したこの写真展は、昭和 51 年の高知市内を撮影したモノクロ写真約 300 点が展示されており、当時の商店や住宅街、田畑などの様子がありのまま映し出されている。展示場のあいさつ文には、『この写真群のコンセプトは写したときは「なっちゃじゃない (=なんでもない)」写真でも、時の経過とゆる時間軸がそれを成長させてくれるのではないか、という試みであった。』とあり、撮影から 41 年の月日を経て、それは見事に往事を追懐する貴重な写真となり、多くの観客を集めている。

生き生きとした様子の繁華街からは新しい時代への期待と都会への憧れが感じられる一方で、混み合った街並みやレトロな看板からは一昔前の昭和を感じ、時代が混在したような不思議な感覚に陥る。また、現在は大型店舗が立ち並ぶ地区の開発前ののどかな田園風景を写した写真からは、当時の開発事業の規模とそのスピードの速さがうかがえる。たった 40 年という時間で、1 つの時代・1 つの街がまるで消えてしまったように形を変え、過去のものとなる。今はごく当たり前に過ごしているこの日常も、40 年後には、記憶の奥から引っぱりだしてくるようなまるで違った風景になっているのかもしれない。

日常の“なっちゃじゃない”風景

を私意を入れずに撮りためた写真。それは薄れていく記憶とは裏腹に、時間を重ねては価値を積み上げ、過去の様子を明示してくれるまさに時代を歩く写真である。昭和の時代を知らない私にとっては、本当にこんな時代があったのだと、タイムスリップして過去を見ているようなそんな気持ちになった。

苦労も多かったであろう武吉氏の試み。会場に展示してあった詩からは、苦労とやりがいと武吉氏の深い想いを感じとることができた。お近くの方は是非美術館で生の展示をご覧いただきたい。

小学生と水質調査を行いました。



■四万十町米奥小学校の児童とパックテストで実験！

先日、四万十町の米奥小学校から依頼を受け、水質調査の授業を行いました。実は、米奥小学校の児童とは以前にも水生生物を指標とした水質調査を行っており、今回は別の調査方法ということでCODパックテストによる調査を行いました。

用意した試水は2つ。小学校の目の前を流れる四万十川の水と、同じ四万十川の水1リットルに対してペットボトルのキャップ半分程度のリンゴジュースを混ぜた無色透明の水。

四万十川の水はCOD値4程度であったのに対し、リンゴジュースを混ぜた水は実験開始直後から20以上の値を示し、観測時間経過後には100以上の値となり、子ども達はとても驚いた様子でした。

実験後、軽い気持ちでジュースの飲み残しを川に流さないようにしたい、四万十川の水は綺麗だと思っていたけどぎりぎり魚が生きていける値だった（※COD値5以上で魚は生きていけないとされている。）といった感想を聞くことが出来ました。また4年生は最近、下水処理施設の見学に行ったようでその時の勉強とも繋げていきたいと話してくれました。

イベント情報

記憶の街・記録写真は時代を歩く



2017.10.28(日) ▶ 12.17(日)

開催期間 10月28日(日)～11月12日(日) 会場 香美市立美術館
 開館時間 午前9時から午後5時(入館は午後4時30分まで)
 入場料 一般310(150)円・()内20名以上団体料金 長寿手帳提示150円
 身体障害者手帳、精神障害者福祉手帳又は療育手帳を所持する者、及びこれらの者を介助するために必要な者(身体障害者等1人につき1人)は無料
 高校生以下無料



■記憶の街・記録写真は時代を歩く 武吉孝夫写真展

41年前の高知市。なっちゃんじゃない！をコンセプトに撮られた写真が今なぜ、光を放ち始めたのか？

時代を越えて人々の記憶に刻まれる武吉孝夫の記録写真をお楽しみください。

【開催期間】平成29年12月17日(日)まで

※毎週月曜(月曜が祝日の場合は翌日)休館

【開館時間】午前9時から午後5時(入館は午後4時30分まで)

【場 所】香美市立美術館

高知県香美市土佐山田町262-1 プラザ八王子2F
 TEL 0887-53-5110 / FAX 0887-53-5498

【入 場 料】一般310(150)円・()内20名以上団体料金
 長寿手帳提示150円

身体障害者手帳、精神障害者福祉手帳又は療育手帳を所持する者、及びこれらの者を介助するために必要な者(身体障害者等1人につき1人)は無料
 高校生以下無料

香美市立美術館
 〒787-0001 高知県香美市土佐山田町262-1
 TEL 0887-53-5110 FAX 0887-53-5498

香美市立美術館
 〒787-0001 高知県香美市土佐山田町262-1
 TEL 0887-53-5110 FAX 0887-53-5498